

ふくい街角景気速報

(平成29年6月分)

調査期間 平成29年6月12日～26日 (回答率：90%)

概況

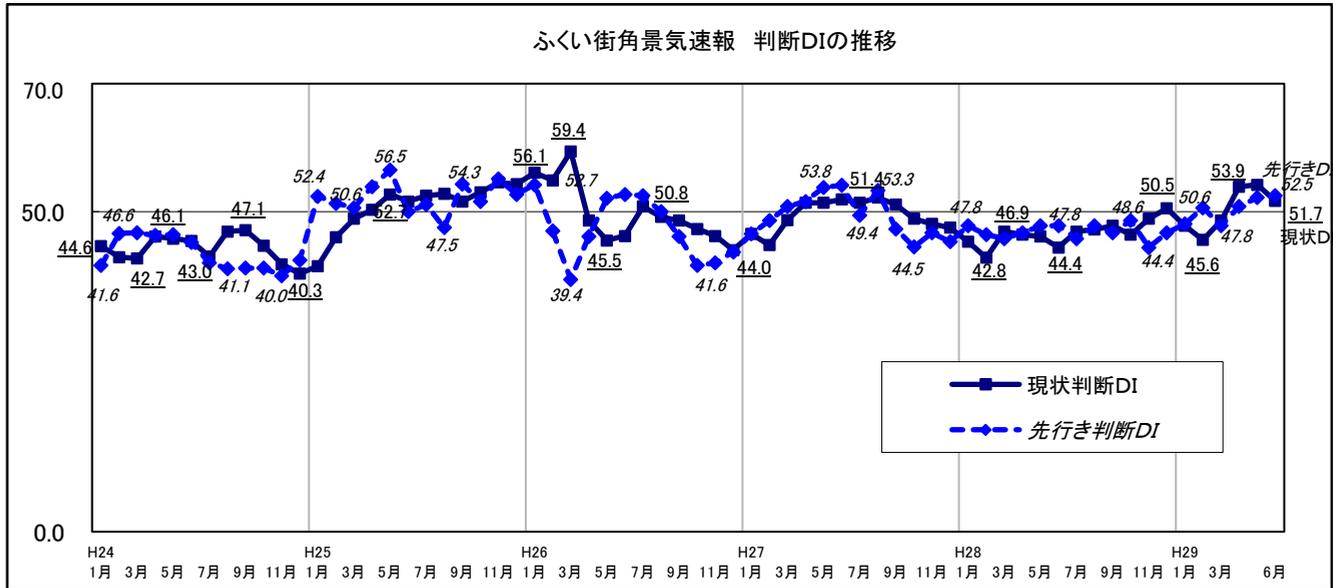
景気の現状判断DIは51.7となり、前月と比べ2.5ポイント低下した。また、景気の先行き判断DIは52.5となり、前月と比べ0.3ポイント上昇した。

■景気の現状判断DI 51.7 (前月比 ▲2.5)

- 家計動向関連では、前月に比べ6.2ポイント低下した。
- 企業動向関連では、前月に比べ1.5ポイント上昇した。
- 雇用関連では、前月と同水準であった。
- (意見の主な内容)
- セール品の動きは良いが、定番商品やミドルプライスが鈍く客単価が低下している。週末は変わらないが、平日の動きが悪い。(スーパー)
- 建材関係は需要期に入りつつあり、受注量が上昇傾向にある。(化学・プラスチック製造業)

■景気の先行き判断DI 52.5 (前月比 +0.3)

- 家計動向関連では、前月に比べ1.1ポイント上昇した。
- 企業動向関連では、前月と同水準であった。
- 雇用関連は、前月に比べ1.9ポイント低下した。
- (意見の主な内容)
- 夏休み、お盆などがあり、購買意欲が高まるため。(観光物産店)
- 国内の消費が低調であり、価格の高いものの動きがみられない。さらに海外からの受注量が減少傾向にある。(眼鏡製造業)



<目次>

調査の概要	1 P
1. 景気の現状判断DI	2 P
2. 景気の先行き判断DI	2 P
3. 判断理由	(1) 景気の現状判断の理由 3 P
	(2) 景気の先行き判断の理由 4 P
4. 参考	(1) 調査対象の構成 5 P
	(2) 調査票 6 P

調査の概要

1. 調査の目的

県内景気の動向や各業種の状況をより迅速に把握し、景気判断の基礎資料とする。

2. 調査の実施概要

(1) 調査の範囲

県内を福井地区、坂井地区、奥越地区、丹南地区、嶺南地区の5地区に分け、各地区で働くさまざまな業種の方、100名を調査客体とする。

地域別・分野別の客体数

地区	対象地域	調査客体数			
		合計	家計動向	企業動向	雇用情勢
福井	福井市	48	26	17	5
坂井	坂井市、あわら市	9	6	3	0
奥越	大野市、勝山市	10	5	3	2
丹南	鯖江市、越前市とその周辺部	14	4	8	2
嶺南	敦賀市、小浜市とその周辺部	19	10	5	4
計		100	51	36	13

(2) 調査事項

- ① 3か月前と比べた景気の現状判断とその理由
- ② 2～3か月後の景気の先行き判断とその理由

(3) 調査期日等

毎月中旬～下旬に調査実施し、月末～翌月初旬に公表。

3. DI値の算出方法

5段階の判断にそれぞれ以下の点数を与え、これらに各判断の構成比(%)を乗じて、DI値を算出する。

評価	良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている
点数	1	0.75	0.5	0.25	0

4. DI値について

DI値が50の場合は横ばいを示し、0に近づくほど悪化傾向、100に近づくほど好転傾向であることを示す。

0 ← 50 → 100
 悪くなっている 変わらない 良くなっている

1. 景気の現状判断DI

○県全体の現状判断DI

(DI)	年 月	H29 1	2	3	4	5	6	(前月差)
合計		47.8	45.6	48.6	53.9	54.2	51.7	▲2.5
家計動向関連		43.9	41.8	48.4	51.1	54.5	48.3	▲6.2
小売		43.3	41.9	45.2	50.0	53.9	50.0	▲3.9
飲食		41.7	25.0	66.7	50.0	75.0	25.0	▲50.0
サービス		45.8	45.8	52.1	54.2	54.5	47.7	▲6.8
企業動向関連		49.2	46.0	46.1	53.8	51.5	53.0	+1.5
製造業		46.6	40.5	42.0	52.2	53.3	55.4	+2.1
非製造業		55.0	57.5	55.0	57.5	47.5	47.5	+0.0
雇用関連		57.7	57.7	55.8	63.5	59.6	59.6	+0.0

○回答別構成比

	年 月	H29 1	2	3	4	5	6	(前月差)
良くなっている		2.2%	1.1%	1.1%	3.3%	3.3%	2.2%	▲1.1
やや良くなっている		14.4%	10.0%	16.5%	25.6%	27.8%	23.3%	▲4.5
変わらない		56.7%	62.2%	61.5%	55.6%	53.3%	55.6%	+2.3
やや悪くなっている		25.6%	23.3%	17.6%	14.4%	13.3%	16.7%	+3.4
悪くなっている		1.1%	3.3%	3.3%	1.1%	2.2%	2.2%	+0.0

2. 景気の先行き判断DI

○県全体の先行き判断DI

(DI)	年 月	H29 1	2	3	4	5	6	(前月差)
合計		48.1	50.6	47.8	50.8	52.2	52.5	+0.3
家計動向関連		50.0	53.3	50.5	50.0	50.0	51.1	+1.1
小売		47.5	53.2	50.0	51.6	50.0	50.8	+0.8
飲食		58.3	75.0	66.7	50.0	50.0	50.0	+0.0
サービス		54.2	47.9	47.9	45.8	50.0	52.3	+2.3
企業動向関連		43.0	44.4	41.4	50.0	51.5	51.5	+0.0
製造業		40.9	42.9	40.9	51.1	53.3	52.2	▲1.1
非製造業		47.5	47.5	42.5	47.5	47.5	50.0	+2.5
雇用関連		53.8	55.8	53.8	55.8	61.5	59.6	▲1.9

○回答別構成比

	年 月	H29 1	2	3	4	5	6	(前月差)
良くなる		1.1%	2.2%	2.2%	2.2%	1.1%	3.3%	+2.2
やや良くなる		15.6%	22.2%	15.4%	22.2%	26.7%	18.9%	▲7.8
変わらない		58.9%	53.3%	57.1%	53.3%	53.3%	63.3%	+10.0
やや悪くなる		23.3%	20.0%	22.0%	21.1%	17.8%	13.3%	▲4.5
悪くなる		1.1%	2.2%	3.3%	1.1%	1.1%	1.1%	+0.0

3. 判断理由

(1) 景気の現状判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由	
①良くなっている	企業 動向	福井	一般機械	当社の客先である建設機械業界は、中国市場の景気回復と排ガス規制特需により、2017年1月頃から国内生産が好調である。	
②やや良くなっている	家計 動向	坂井	小売店	直売所として地元農産物が豊富に出てきて、客数が増加している。	
		奥越	百貨店、ショッピングセンター	大きいスペースが埋まり、ショッピングセンター全館としての売上、客数は増えているものの、店ベースでの売上は店ごとにバラつきがあり、どの店舗も厳しさに変わりはない。	
		嶺南	大型小売店	エアコン、扇風機などの夏物の商品が売れ始めている。また、冷蔵庫の買替えが急増した。	
		福井	旅行代理店	徐々に旅行の予約数が回復しており、売上が増加している。	
	企業 動向	坂井	繊維	季節的要因があるかもしれないが、動きの良いものが出ており、受注量が増加している。	
		福井	眼鏡	3か月前と比べ、今は高齢者の客数が増加しており売上が増加している。	
		奥越	電気機械	受注量が堅調に推移しているため。	
		福井	化学・プラスチック	建材関係は需要期に入りつつあり、受注量が上昇傾向にある。	
		嶺南	運輸	福井国体関連の運搬および大飯原発再稼働に向けたメンテナンス工事の影響により受注量が増加している。	
	雇用	福井	学校就職担当者	在学生の就職活動が好調である。	
③変わらない	家計 動向	福井	小売店	季節が暖かくなり、3ヶ月前と比べると消費が増えているように感じるが、前年同期と比べると売上額としては減少している。	
		福井	百貨店、ショッピングセンター	物産催事や食品催事、その他駅前のイベントによって集客はあるが、直接購買には結びつかない実態がある。	
		福井	百貨店、ショッピングセンター	自家需要のデイリーゾーンの不振が継続している。	
		坂井	スーパー	わずかではあるが売上高、客数、客単価いずれも前年を上回っている。	
		坂井	観光・レジャー施設	団体客は堅調だが、個人客は今のところ予想していたほどの入場に至っていない。	
		福井	観光物産店	7月の新規店舗のオープンにつき、スタッフ数を増員している。	
		企業 動向	奥越	繊維	ユニフォーム関連や資材関連の受注がしっかりしていることで、受注量をなんとかキープできている。
	丹南		電気機械	主要顧客の需要が不透明な状況になっている。	
	丹南		伝統工芸	受注量の変化がないため。	
	福井		IT関連	受注状況に大きな変動はない。	
	家計 動向		嶺南	商店街	来客数の減少により売上が減少している。
			福井	小売店	消費の夏枯れ季節要因もあり、集客が少し減少している。
		丹南	小売店	食料品等の値上げ、各種料金等の増額で自由に使える所得が減少しているのではないかと。	
嶺南		スーパー	セール品の動きは良いが、定番やミドルプライスが鈍く、客単価が減少している。週末は変わらないが平日の動きが悪い。		
坂井		旅館	お花見シーズンであった3か月前と比べ客数が減少している。		
企業 動向	福井	繊維	今後オフシーズンに入ることもあり、受注が少しずつ低下してきている。		
	坂井	IT関連	受注量・受注額の減少のため。		
⑤悪くなっている	企業 動向	福井	不動産・建設	3ヶ月前は繁忙期につき、受注量は現在よりも格段に多かったため。	

(2) 景気の先行き判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由
①良くなる	家計 家計 動向	福井	観光物産店	夏休み、お盆などがあり、購買意欲が高まるため。
②やや良くなる	家計 家計 動向	嶺南	商店街	これから催事やイベントが増えてくると、夏の売り出しなどを計画しているお店がある。
		福井	小売店	店の近くに大型スーパーマーケットが開店するので、集客に相乗効果を期待する。
		坂井	観光物産店	国体のプレ大会などで来県客の増加が見込まれる。
		嶺南	旅館	今月の売上は厳しい状況であったため、今後は少し好転するものと思う。
		福井	ビジネスホテル	夏はイベントなどがあり、毎年忙しくなる。
	企業 企業 動向	丹南	電気機械	スマホ市場の回復、新モデルの立ち上がりにより、電子部品の需要が見込まれる。
		福井	化学・プラスチック	建材関係は秋の需要期に入り、販売キャンペーンも実施するため。
		福井	印刷	来月以降の受注量が増えている。
③変わらない	家計 家計 動向	坂井	小売店	県外客は増加するが、売上はそれほど伸びない。
		福井	百貨店、ショッピングセンター	必要不可欠なモチベーション（新入学内祝い・母の日・父の日など）があれば購買に結びつくが、顧客の日ごろの購買意欲は低下がみられ、衝動買いが無くなっている。
		福井	百貨店、ショッピングセンター	催事など瞬発的には盛り上がりを見せるも、消費が上向く兆候はない。
		福井	スポーツクラブ	同業者のエリア進出により、競争が激しくなるため。
	企業 企業 動向	奥越	繊維	スポーツ関連を含め、衣料関連の受注環境は厳しさが続きそうだ。
		福井	石油関連製品販売	福井国体に向けての需要増があるだろうからその分をプラス予想した。
		丹南	食料品製造	天候により入込数は違うものの、昨年等に比べ売上が上がらない。
		嶺南	コンクリート製品	公共工事の量が変わらないから。
		福井	不動産	再度の消費増税の延期の可能性が報道されており、駆け込み需要もなく、購買意欲の低下が心配される。
	雇用	嶺南	労働相談員	嶺南地方の景気状況は、高浜原発の本格稼働により今後は若狭地区を中心として良くなる事を期待する。
④やや悪くなる	家計 家計 動向	奥越	百貨店、ショッピングセンター	少子高齢化、人口減少の進展により消費が上がらない。
		坂井	スーパー	6月以降、食品の相次ぐ値上げや国際情勢の不安感から景気の下振れを懸念している。
		奥越	土産品等販売店	緩やかな来客数の持ち直しの動きに期待。
		坂井	旅館	予約がいっこうに増えてこないから。
	企業 企業 動向	丹南	眼鏡	国内の消費が低調であり、価格の高いものの動きがみられない。さらに海外からの受注量が減少傾向にある。
		嶺南	食品	原料供給が不安定になってきており繁忙期である年末対応が懸念される。
		坂井	IT関連	競争の激化、受注単価の下落。
		福井	運輸	業務内容の改善を進めているが効果は5～6ヶ月以上かかることから、現状維持もしくはやや下振れ傾向の見込み。
⑤悪くなる	企業 企業 動向	福井	繊維	オフシーズンに入っていくため受注は減る予想である。

4. 参 考

(1) 調査対象の構成

調査対象		人数
家計動向関連		51
商店街、小売店		
	商店街関係者	5
	小売店経営者・従業員	7
百貨店、SC等		
	店長・売場主任	10
スーパー		
	店長・従業員	6
家電販売店		
	経営者・店長・従業員	2
コンビニエンスストア		
	店長	2
ドライブイン等		
	経営者・スタッフ	3
飲食関連		
	レストラン等経営者・店長・スタッフ	2
	居酒屋等経営者・店長・スタッフ	2
その他サービス関連		
	サービス業経営者・従業員	4
観光関係		
	旅館関係者	2
	ビジネスホテル関係者	2
	観光・レジャー施設関係者	1
	旅行代理店経営者・従業員等	2
	タクシー運転手	1
企業動向関連		36
製造業経営者・従業員		
	繊維工業	4
	眼鏡工業	3
	一般機械工業	3
	電気機械工業	3
	化学・プラスチック工業	3
	鉄鋼業	2
	伝統工芸	2
	商社	2
	食料品製造業	2
	その他製造関連	2
非製造業経営者・従業員		
	IT関連	2
	金融機関	2
	建設・不動産	3
	運輸	3
雇用関連		13
	自治体労働政策担当課	2
	労働相談員	2
	学校就職担当者	4
	ジョブカフェ担当者	2
	人材派遣会社	1
	就職情報誌編集者	2
計		100

4. 参 考

(2) 調査票

あなたの日々の仕事や仕事を通じて接するお客様の様子から分かる、あなたの身の回りの景気の状態についてご回答ください。

(企業・団体名および記入者氏名)

【質問1】

景気が上向きか下向きか、どちらの方向に向かっているかの質問です。
今月のあなたの身の回りの景気は、3か月前と比べて良くなっていると思いますか、悪くなっていると思いますか。
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなっている ②やや良くなっている ③変わらない
④やや悪くなっている ⑤悪くなっている

【質問2】

質問1でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答

【質問3】

将来の景気についての質問です。今後2～3か月先のあなたの身の回りの景気は、今月より良くなると思いますか、悪くなると思いますか。
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなる ②やや良くなる ③変わらない ④やや悪くなる ⑤悪くなる

【質問4】

質問3でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答

本書の内容についての質問は、下記にお問い合わせください。

福井市大手3丁目17-1

福井県産業労働部産業政策課経済戦略推進グループ

TEL 0776-20-0364 (ダイヤルイン)